

令和 2 年度 技術特別講習会
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

令和 2 年 8 月
一般社団法人日本下水道施設管理業協会

はじめに

一般社団法人日本下水道施設管理業協会では、令和2年度技術特別講習会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の政府方針に基づき、「技術特別講習会開催マニュアル」を策定した。

本マニュアルの内容は技術特別講習会を主催する一般社団法人日本下水道施設管理業協会において、事務局員はもとより、講師陣、開催支援に関わる支部関係者、および全ての受講者、貸会議室を提供する事業者を含む全ての関係者に周知徹底・遵守し、新型コロナウイルスの感染防止に資することを目的として定めた。

このマニュアルに記載されている事項をすべての関係者が真摯に受け止め、誠実に感染症予防対策に協力することを求める。

マニュアルの概要

- (1) 受講者の注意事項
- (2) 事務局の対策
- (3) 会場設営上の対策
- (4) 貸会議室提供事業者への申し入れ

参照資料

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(出典:内閣府・内閣官房 HP)
- ・ 民間検定試験等の実施における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
(出典:特定非営利活動法人 全国検定振興機構)
- ・ 学習塾事業者における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
(出典:公益社団法人 全国学習塾協会)
- ・ 研修実施における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル
(出典:公益社団法人日本下水道協会)

(1) 受講者の注意事項

- ・ 受講前日の健康状態を、全員から電子メールを利用して事務局へ通知していただきます。この手続きでは、事前に受講者全員のメールアドレスを登録していただき、個別に回答していただきます。
- ・ 受講当日は会場で検温を実施します。体温が 37.5℃以上の方は受講をお断りします。
- ・ 次の条件に該当する方は、受講会場にお越しになっても受講をお断りします。
 - ✓ コロナウィルス感染症検査で陽性と判定された方、または陽性者との濃厚接触が明白になった方。
 - ✓ 同居家族や身内、知人などに感染が疑われる方がいる場合。
 - ✓ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - ✓ 会場係員の実施する検温、質問などにご協力いただけない方。
- ・ 受講中に限らず会場内では必ずマスクを着用し、「咳エチケット」を守ってください。
- ・ 会場での休憩時間中は、受講者相互に感染防止を意識して行動してください。特に講習会場におけるすべての時間帯で、正面から向き合うなどしての会話は謹んで下さい。
- ・ 昼食中はお互いに話をしないようにしてください。
- ・ 会場担当係から適時手洗い、手指消毒を呼び掛けますのでご協力願います。手指消毒は、会場到着時だけでなく、喫煙のための外出、休憩後の着席前も実施願います。
- ・ 講習会場のトイレにハンドドライヤーが設置されていても使用せず、必ず自らが持参したタオルで手を拭いてください。
- ・ ハンドタオルなど、洗い後の手拭き用タオルはご自身用を必ず持参してください。

(2) 事務局の対応(事務局員、講師、開催支援に関わる支部関係者)

- ・ 講習会前3日間の検温を記録して、37.5℃以上の場合、発熱、咳、倦怠感などの症状を

自覚した場合は会場運営に従事しません。

- ・ 次の条件に該当する場合、事務局関係者は会場運営に関わりません。
 - ✓ コロナウィルス感染症検査で陽性と判定された者、または陽性者との濃厚接触が明白になった者。
 - ✓ 同居家族や身内、知人などに感染が疑われる者がいる場合。
 - ✓ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ・ 会場運営の関係者は、会場での役割分担を決めて感染症対策に取り組みます。
- ・ 会場運営関係者は、フェイスガードおよびマスクを着用して「咳エチケット」を守り会場運営に従事します。
- ・ 関係者は、随時手指消毒を実施して関係資料を手にするなど感染防止に留意します。
- ・ 講師はフェイスガードを着用し、受講中は常に受講者との距離を2メートル以上保って講習を実施いたします。
- ・ 会場関係者は全員が自身の手洗い後の手拭き用ハンドタオルを持参します。
- ・ 会場関係者は、手洗い後会場内での作業時は手袋(ビニール製)を着用します。
- ・ 研修の実施に関わらず日頃から衛生管理、三密対策を徹底します。

(3) 会場設営上の対策

- ・ 講習会開催の開催案内でお知らせしていますように、通常定員の 1/2 以下で講習会を実施します。これは、本マニュアルを作成した時点での国のガイドラインに従ったものです。
- ・ 受講者は、会場到着時には、密をさけるよう1m以上の間隔を開け、1列に並んで検温を待ってください。
- ・ 会場係による検温が終了したら、設置されているアルコールで手指消毒をして、直接指定された座席に着席してください。
- ・ 講習会への出席の確認は講習開始直前、または講習中に受講者が着席の状態を実施

します。会場案内と受講票を机の上の見える位置に出しておいてください。

- ・ 入り口および施設内に手指消毒液を設置します。受講者だけでなく、講師・会場関係者を含め全員が、外出後、再入場の際は必ず手指消毒をして着席してください。
- ・ 受講者の机・椅子、講師用の机、マイクなど会場内施設の消毒は貸会議室提供事業者の責任において実施するが、会場係は更に受講者席を当日の朝、すべて除菌ティッシュとアルコールを使用して消毒します。
- ・ 講習会の途中45分に1回の換気を兼ねた休憩時間を設定しています。会場への再入場時にはアルコール消毒を徹底してください。

(4) 貸会議室提供事業者への申し入れ

- ・ トイレ便器の清掃は特に不特定多数が接触する場所は、消毒を念入りにするように申し入れます。
- ・ エアードライヤーは使用禁止を徹底していただきます。
- ・ 手洗い用の液状石鹸を必ず備えるようにお願いします。
- ・ トイレの蓋を閉めて汚物を流すように注意喚起をしていただきます。
- ・ 会場全体の換気に留意していただくよう申し入れします。
- ・ 会場備品の使用前の消毒徹底をお願いします。

会場運営用備品手配リスト

番号	名称	数量(/会場)	備考	手配担当
1	フェイスシールド		講師・会場係	管理協
2	サージカルマスク		講師・会場係	〃
3	除菌用アルコール(会場入り口)	2本	会場全員用	〃
4	除菌アルコール	1本	講師用	〃
5	机・椅子の除菌用アルコールハンドポンプ	3本	会場係が使用	〃
6	補充用アルコール	1本	花王ハンドスキッシュ	〃
7	ウェットティッシュ(またはドライ)			〃
8	ウェットティッシュ講師用			〃
9	使い捨てゴムまたはビニル手袋			〃
10	ごみ類処分用のビニル袋			〃
11	ハンドタオルの代替としてペーパータオル		会場全員用	〃
12	ハンドソープ会場不備の予備として		会場全員用	〃
13	非接触体温計 (beurer FT65 Thermometer)			〃

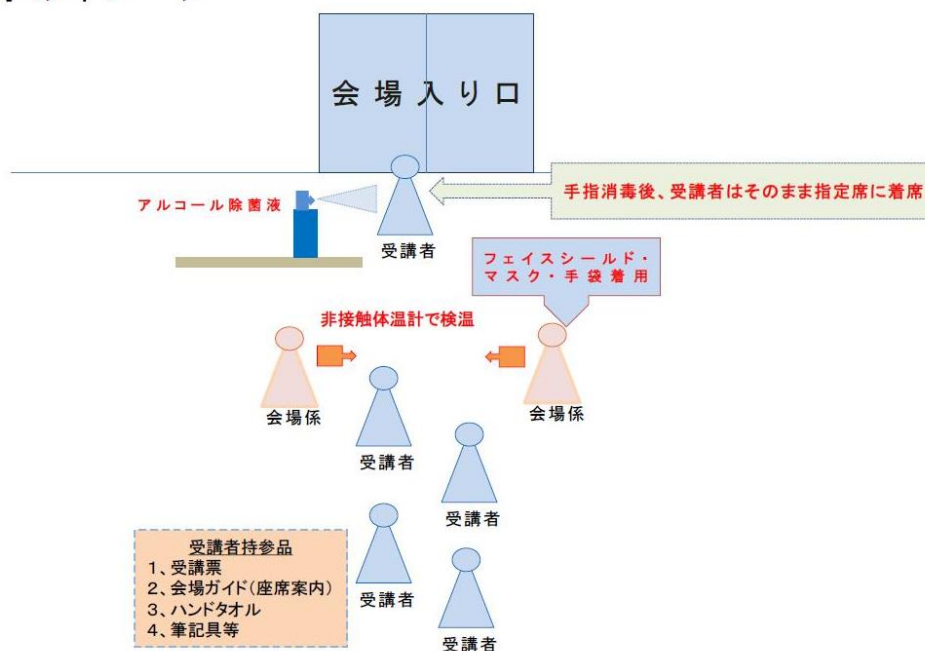
感染防止対策に関連する帳票フォーマット等

番号	名称	目的	配布時期と対象者
1	受講者健康アンケート	受講者は前日の健康状態を事務局へ通知してください。	回答を返信するためのアプリを受講日の7日前に配信します。受講前日15時までに必ず回答してください。
2	会場係の健康確認アンケート	会場係の健康状態を確認する	講習会の1週間前
3	講師の出張確認書	講師の出張について確認する	9月14日(月)以降

技術特別講習会会場設営マニュアル

一般社団法人日本下水道施設管理業協会

受付のイメージ



会場のイメージ

会場収容定員の1/2以下

受講者は講習会場では常時マスクを着用
昼食は自席で会話をご遠慮願います

